



hida

報 廣

ひだ

町 木



第 5 号

肥 田 町
郷 づ くり 委 員 会
H9. 5. 1 発 行

「二十一世紀に向かって」

肥田町自治会長 藤野 泰弘

日頃は、自治会活動につきまして、格別のご支援を賜り、ありがとうございます。此の度、未熟なる私が平成九年度の自治会長という重責をあずかることになり、誠に恐縮、緊張いたしております。

今まで私は、凡そ四十三年にわたる企業人生活、実にきびしい企業競争社会に身をおいて参りましたが、今、静止する時間も得られ、改めて自然と社会と人間との触れ合いを、新しい視点で見つめ直し、いささかなりとも私なりに、郷里へのお役に立てればと、新鮮な気持ちに立っております。幸いにも、私達には、肥田町史に伝えられた個性豊かな歴史と伝統がございます。先輩諸氏の築かれたその歴史の重さは、しっかりと胸に受け止め、一方では今日、第二の開国とも云われる周辺環境の大きな変化とその速さをにらみながら、一步、一步皆さんとともに歩んで参りたいと思っております。誠に微力な私ですが、一層のご指導ご鞭撻賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

さて、二十一世紀、西暦二〇〇〇年も目前となって来ました。大きくは、国際社会における日本の在り方を問われ、政府も政治、経済、社会面で急いで外科手術を行ううとしています。高齢化、少子化傾向も大

大きく問題視されています。

ところで肥田町でも既に、高齢化率は24%と彦根市平均14%（全国平均14%）を大きく上回り、超高齢化社会として、身近に危機感を感じている次第です。行政では、公的介護保険制度等の対応が、スタート間近ですが問題点も多く、私達地域住民としては、制度への依存より第一に、自衛こそ大切だと思います。当然、これからの郷づくりにも重要なテーマでもあり、先ず、自治会としてこれに接近し、町ぐるみで福祉の心のネットワークづくりから取り組む時と捉えたいと思っています。これまでの先輩諸兄が努力を重ねられた運営の路線を踏襲しながら、プラスして環境、安心、安全、健康の方向を更に少しでも、手探り出来ればとおもっています。コミニケーションの時代から助けあいの時代へと申しますが、町民皆様と一緒に考え行動し、共感のいただける健やかで住み良い町へと歩んで行くにはありませんか。是非とも新しい役員スタッフへの倍旧のご理解ご協力の程、よろしくお願い申し上げます。

荘厳さを増した

金刀比羅神社

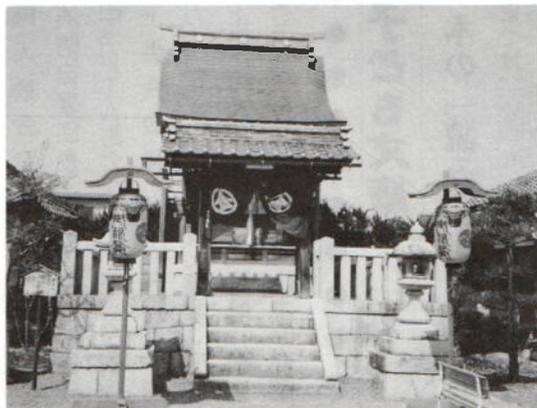
昨秋、本殿屋根修復工事について、皆様

に提案し、ご賛同を得ましたこの工事も順調に進捗し、過日完工を向かえました。

朝日に燦然と輝く本殿を見上げてある古老の一人は「心も安らいで清々しい気分ですネ」と言っておられました。今年には篤志者によって幟竿も新しく、アルミ製のポールのご寄進をいただきました。

伝統文化や神事が継承してゆく中、万民守護と町内の安全をお祈りしたい一念です。

宮世話・森野 勝



元気に新学期

ピッカピッカの一年生
今年の一年生は七名です。元気一はい。稲枝東小学校のよい子になつてください



伊関 寛英くん



薩摩 祐大くん



中山 彦人くん



伊関 悠佳さん



薩摩 早紀さん



辻野 朝子さん



成宮 まゆさん

●28名の小学生、13名の中学生のみならず、元気ががんばって下さい。

お誕生おめでとう

なまえ 生年月日 父の名
智大ちゃん 平成8・10・24 筒井隆智さん

ご結婚おめでとう

藤野人美さん 康江さん(平成9・3・20)

緑風

肥田を離れ、会社勤めを始めてから三十八年、仕事の関係で全国各地を訪れたが、「どちらのご出身ですか」と聞かれると一瞬ためらうことがあった。「滋賀」と答えると「さすが近江商人」と警戒気味の反応があったり「彦根」といへば「石田三成」「井伊直弼」と余りよいイメージを持ってくれなかったり、「鮎鮎だけはどうぞ」という人が多く、郷土自慢の話題探しに困ったからである。

時代とともに歴史観も変わってきたこともあり、私自身も年を重ねるとともに、気兼ねなく積極的に近江商人気質を説いたり、近江の歴史・風土・人物の宣伝もできるようなって、「滋賀・近江出身です」と、むしろ誇りをもって言えるようになりました。

私も昨年還暦を迎え、現役期間も残り少なくなってくると、郷里や旧友への思いが大きくなっていくことに気付いた。そんな時、「肥田町史」を拝見し、郷里に関する認識不足やご無沙汰していることに恥じる思いがした。

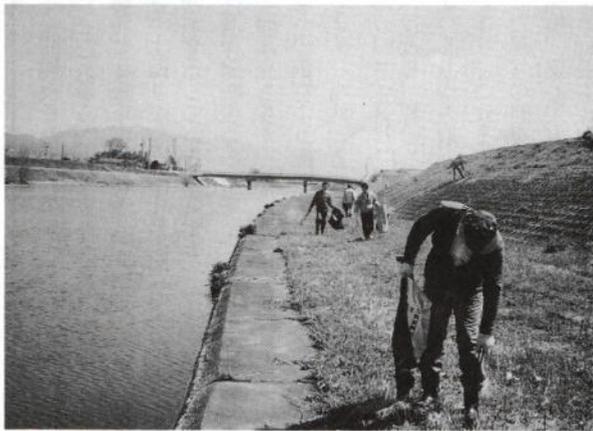
その頃、荒れた空き家の実家に狐五匹の家族が住み着いていることを聞き、町の美観上も目障りだし、近隣の方にも迷惑をかけていることを知った。

そこで、鬱着とした藪の整地と小さいながらも家を立て替えることを思い立った。住める家を作れば、親族を招き法事もできるし、近江の名所・旧蹟を巡るとききの拠点にもなり、帰る機会も増えて、少しなりとも疎遠の解消になる、息子の代になっても、郷里との最小限のつながりを保つてくれると期待している。

学生時代の同級生が社長をしている建設会社に一切を任せられたが、その社長は古い田舎町でありながら、道路が広く、縦横真つすぐなのに驚いていた。私は、「肥田町史」のおかげで、歴史の一部を語り、肥田町自慢ができたことをうれしく思う。

千葉県松戸市在住 加藤 貞一

郷づくり環境事業部 平成8年度 第二回宇曾川堤防の清掃 実施される



去る3月23日、午後1時より郷づくり委員及び自治会役員との合同による、宇曾川堤防並びに河川敷の一斉清掃が行われました。(国道8号線より聖泉短大まで) 前回に比べ量的にはやや減少傾向ではあったが、依然と

して、空きかん、びん、コンクリート等不燃物の不法投棄があり処理に手間取ったが、全員の努力により約3時間で見違えるほど美化されました。ご苦労さまでした。

平成9年度 郷づくり委員会相談役

- | | |
|------------|-------|
| 自治会長 | 藤野 泰弘 |
| 改良組合長 | 藤野喜代蔵 |
| 老人会会長 | 児玉 喜内 |
| 婦人会会長 | 西田 操 |
| 消防自警団長 | 成宮伊佐夫 |
| 中学PTA町会長 | 藤野 眞理 |
| 子供会会長 | 元持 清 |
| カンガルークラブ会長 | 薩摩 恵子 |
| 上町公民館長 | 薩摩 敬造 |
| 登町公民館長 | 山本 利昭 |

子ども文庫

本の「読み聞かせ」

家では、いつも「本を読んで」と言うので長男が三才の頃から、夜、ベッドに入った親のどちらかが本を読んでやります。読み終わると「ありがと、また読んでな。」はい、おやすみ」の会話が一日が終わります。

二人の子供に、どうか読書に親しみ、よい子に育ってくれるよう、本の「読み聞かせ」を続けています。お陰で、内容は一ぺんで頭に入る様子でいろいろな話をしています。

これからも、「お母さん、もう読んでくれないわ。」という日まで読み続けてや

りたいと思っています。

薩摩 洋子

話を頭の中で 絵に置き替える

子供の記憶力は素晴らしいと思います。毎日同じ物語を聞かしていると、小さい子供でも覚えて、反対に私たちに一生懸命聞かせてくれる。ずっと以前の私の勝手な作り話でも子供の心に残っていた事に感動しました。

どうも子供には話と言うより絵に置き替えるという、大人には真似しにくいことが純粋な子供にはできるのである。私は子供に話を聞かせる時、今子供の頭の中にどんな絵が広がっているのだろうと考えると、とてもうれしくなる。

伊関 美喜

子育てに思う

最近、花を育てる事を始めましたが、なかなか思うように育つばかりではありません。

けれどある日、集団登校途中で花にイタズラする友人に「ほくのお母さんの大切にしている花や。したらあかん」と、注意する我が息子を……また、ある日「お母さん、お花がお水欲しいって」と、水やりをしてくれる娘を見ることができました。

子育ても花の世話も簡単ではないけれど、とにかく毎日の色々を、自分なりに一生懸命がんばろうって「子育て」ではなく、子供と一緒に育っていくのだと、花に教えてもらいました。

成宮 好美